

令和3年度第1回沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会
(モニタリング検証結果について)

1 委員会の開催について

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令を受け、委員を招集せず書類審査によりモニタリング実施結果に対する意見等聴取を行った。

2 書類審査（委員）

那覇市教育委員会教育委員 本仲 範男
公立大学法人名桜大学教授 平野 貴也
一般財団法人沖縄県中小企業診断士協会会長 神谷 繁
一般社団法人ガールスカウト沖縄県連盟連盟長 津波 紀伊子
一般社団法人沖縄県PTA連合会安全委員会専務 下地 イツ子

3 審議概要

沖縄県立青少年の家6施設（名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣）の令和2年度実績モニタリング結果検証

4 検証内容

- (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか。
- (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
- (3) 利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。

5 検証結果

コロナ禍の大変運営が厳しい中、各施設の管理運営は、適切に実施されている。

6 委員から主な意見、質疑等

意見、質疑等	回答等
すべての施設において利用状況が「C」評価なのはコロナ禍で仕方ないと思われる。人を集めるのが難しく、宿泊や人が触れ合うプログラムを実施することが難しい状況下においても、どの施設も工夫して運営がなされていると思われる。	
実施内容（現地確認）欄で修繕や備品購入等は数社からの見積もりを取って比較検討した上で発注しているのか。	原則として数社から見積書を取っている。ただし、一定の金額に満たない場合や特別の事情により2社以上から見積書を取ることができない場合は、1社としている。
各施設において財務面での考え方に開きがあり、アフターコロナに向けて取り組むべき修繕等がなかったか、振り返る必要があると思われる。	新型コロナウイルス感染症の影響は、しばらく続くと思定されるため、施設の収支の状況を踏まえ、アフターコロナのための修繕や備品購入等について、連携して取り組みたい。

(石垣)

意見、質疑等	回答等
<p>サービスの質の評価1. 受入事業の運営業務において食事の提供について指摘されている。自己評価はその後、改善されていると述べられている。一部の利用者による酷評と分析されているが、やはり提供内容、料金設定などを再度、検討する必要があると思われる。</p>	<p>アンケートで御指摘を受けた内容については、食堂業者と意見交換を行い、メニューの改善を図っている。 なお、当施設では、毎月、食堂業者と会議を行い、アンケート結果等を踏まえ、サービスの向上に努めている。</p>
<p>財務での支出額が管理料を下回っており、管理料から利益を出しているとも解釈できることから、好ましいとは思えない。</p>	<p>令和2年度は老朽化した軽トラックを買い換え等を行ったが、利用者の減少による光熱水費等の減少のため、支出額が指定管理料を下回っている。 施設の老朽化により、今後、修繕箇所が増加が見込まれることから、収支の状況を踏まえ、連携して計画的に取り組みたい。</p>

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称 沖縄県立石垣青少年の家 対象年度 令和2年度

【目次】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	3
(1) 利用実績		
1) 利用者数等		
2) 施設稼働率		
3) 受付・接客		
4) 広報		
5) 情報管理		
6) 職員研修の実施		
3. 主催事業	5
4. 自主事業	5
II. サービスの質の評価	7
1. 受入事業		
2. 主催・自主事業		
3. 総合評価		
III. サービスの安定性評価(財務状況)	11
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	13
1. 目標		
2. 評価結果		
【参考】		
附表 経営状況分析	14
料金徴収フロー図	15
労働条件等自主点検表	16

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立石垣青少年の家	対象年度	令和2年度
指定管理者	特定非営利活動法人 八重山星の会 指定期間: 令和2年4月～令和7年3月	所管課	教育庁 生涯学習振興課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		環境整備担当職員の整備計画に基づき内環境整備・外環境整備について用務員(賃金職員)及び職員で実施	業務日誌等書類確認	適正	適切に実施されている。今後も引き続き施設環境美化に努めるとともに、コロナ対策としての衛生管理にも努めること。
〈定期清掃〉	○	○	環境整備計画に基づき用務員を中心に室内及び室外の清掃を実施。又、委託業者による体育館の床面洗浄ワックス塗布、ネズミ・衛生害虫防除を4月と5月に実施、貯水槽の清掃、浄化槽の汲取り清掃を行った。	契約書、報告書等書類確認	適正	適切に実施されている。今後も引き続き施設利用状況を勘案の上、計画的な実施に努めること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		毎月15日を安全点検日に指定し実施。	巡回記録簿等確認	適正	所内巡視等により適切に行われている。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	(月次検査実施11回) 4/6・5/11・6/3・7/6・8/5・9/7・10/6・12/16・1/6・2/5・3/8 (精密点検年1回実施) 11/16	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	年2回 8月12日 3月24日	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上適切に対処すること。
簡易水道設備点検		○	毎月1回検査実施(4/17・5/12・6/12・7/7・8/1・9/2・10/7・11/12・12/15・1/22・2/25・3/18) 年次法定検査(8/27)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上適切に対処すること。
浄化槽設備点検		○	合併浄化槽 週1回 4月(3・10・17・25) 5月(1・9・16・22・29) 6月(5・13・18・25) 7月(3・10・15・25) 8月(1・6・13・21・28) 9月(5・11・19・26) 10月(2・9・16・23・30) 11月(6・14・18・28) 12月(4・11・18・25) 1月(9・13・22・29) 2月(5・12・19・27) 3月(6・13・20・26) 単独浄化槽汲取り清掃点検(1/13)、年次法定検査(2/16)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上適切に対処すること。
ボイラー設備保守点検		○	年3回保守点検 5/14、10/23、1/13	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上適切に対処すること。
空調機械設備保守点検		○	年1回 4月24日	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上適切に対処すること。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	機械・巡回(夜間2回) 4月1日～3月31日:機械警備(職員退所～出所)、巡回警備(深夜2回)	契約書、報告書等確認	適正	利用者、職員の安心安全を最優先に快適な施設運営に努めること。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1件50万円未満の修繕を実施。	○		執行金額 1,762,208 円 テレビアンテナ線修理、軽トラックバッテリー交換、芝刈機修理、防犯カメラ交換再設置、食器洗い機修理、エアコン設置、エアコン修理、流し台修繕、一輪車タイヤ取替、食堂給水弁調整、食堂コンセント改修、排水管清掃、草刈り機修理、軽トラタイヤ交換、浄化槽配管修理、エアコン修理、消防用設備修繕、廊下照明修繕、案内図修理、2t車車検、マグネシウム棒取替、誘導点滅型修繕、消火栓ポンプ修繕、芝刈機修理、屋上防水処理、2t車バキュームタンク取替、防犯カメラユニット取換	完了届、請求書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも所管課との連携を図りながら、計画的な修繕に努めること。また、予算等を勘案しながら予防的な修繕に取り組むこと。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 780千円	○		執行金額 1,041,718円 日産セレナ防水フロアマット、循環用水中ポンプ、軽トラック中古車購入、玄関前案内板(木工)、屋外用遊具、研修室会議用テーブル、	納品書、請求書等確認	適正	今後とも所管課との連携を図りながら、計画的な備品購入に努めること。また、備品台帳による管理についても現状通り適切に行うこと。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 1回目:令和3年1月15日実施(1/20消防へ報告) 2回目:令和3年3月7日実施(3/9消防へ報告)	届出等確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。引き続き臨機応変に対応できるように訓練を実施すること。
避難訓練	○		年2回実施 消防訓練と同じ 1回目:令和3年1月15日実施 2回目:令和3年3月7日実施	届出等確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。引き続き臨機応変に対応できるように訓練を実施すること。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		R2年度徴収実績432,330円 料金徴収フロー図に基づき徴収	領収書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。
実費負担等徴収	○		R2年度徴収実績265,317円 料金徴収フロー図に基づき徴収(薪代、シーツ、ランドリー)	領収書等確認	適正	適切に実施されている。今後とも各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	(1)～(7)すべての項目で概ね適切な維持管理が行われている。 施設の老朽化により給排水設備や電気設備も経年劣化が進んでいて、利用者の安全面を最優先し修繕計画を立てる必要がある。利用者にとって、安全に安心してご利用頂く為に、大掛かりな修繕等は、所管課と早急に調整し対応すること。また、年々修繕費が増加しており、所管課と調整の上対応すること。
--------------------	---

2. 運營業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和元年度実績	事業計画 (目標値)	令和2年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題	
				前年比	計画比		
利用者実数	24,328	24,500	10,666	44%	44%	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県からの要請を踏まえた受入れ停止(4/7～5/20、8/6～9/5)があったことや密を避けるため体育館や研修室、宿泊室それぞれの収容人数を約半数にしての受入れとなったことから、利用者数が減少した。 また、事業においても、中止や規模の縮小を余儀なくされ、昨年度を目標として立てた計画から大きく外れることとなった。 今後もwithコロナの中、感染症対策を踏まえながら、可能な範囲で、施設の利用に取り組んでいただきたい。	
利用者延べ数	28,272	27,721	10,980	39%	40%		
(利用者内訳)	学校教育	8,162	7,920	2,520	31%		32%
	社会教育	11,911	11,881	3,180	27%		27%
	その他	8,199	7,920	5,280	64%		67%
利用者延べ数	33,126	33,000	12,491	38%	38%		
(施設内訳)	宿泊室	3,715	3,700	296	8%		8%
	研修室	7,973	8,000	3,249	41%		41%
	体育館(プレイホール)	12,517	12,500	3,937	31%		31%
	キャンプ場	1,692	1,600	14	1%		1%
	その他	7,229	7,200	4,995	69%	69%	
(利用団体数)	955	960	697	73%	73%		

※「利用者延べ数(施設内訳)」については、複数の施設を利用した者を施設ごとに計上しているため、「利用者延べ数(利用者内訳)」よりも多くなっている。

評価(①利用状況)

C

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

	令和元年度実績	事業計画 (目標値)	令和2年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
開所日数	357	360	327	92%	91%	前年度に比べ、台風等の自然災害による閉所はなかった。コロナ禍での利用停止期間があったが地域の状況により屋外利用は可とした期間もあった。新型コロナウイルス感染症の状況に留意しながら利用しやすい施設を目指して取り組んでいきたい。
利用日数	356	360	320	90%	89%	
利用率	100%	100%	98%	98%	98%	

稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

-

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に ○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
職員全員が対応可能な体制の構築	○		①職員会議または事業前の調整会議にて情報の共有 ②職員1人は必ず事務所に残り、外部からの問合せに備える ③お互いに身嗜みを確認し、笑顔での接遇を心掛ける	関係書類等確認	適正	受入停止期間中は在宅勤務を一時取入れたが情報共有が疎かにならないように工夫するなど。適切に取り組んでいる。今後とも職員間の情報共有に努め、常に利用者の立場にたった誠意ある対応を心掛けること。

4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に ○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP,SNS,地域のネット情報掲示板、新聞での掲載による事業等のアピールを実施	○		①毎月のホームページ、SNS (Facebook)の更新 ②地元新聞(2社)への誘い掲載 ③地元出版社が運営するネット情報掲示板の活用 ④のぼり旗等の設置	関係書類等確認	適正	コロナ禍のため、チラシ配布等の自粛を行った。事業の縮小を余儀なくされたため、多くの参加希望者を断らなければならない状況があったが、参加できた方からは、もっと広報が欲しかったという感想もあった。他広報媒体の確保や参加者を増やせないことへの地道な説明等、お互いに納得できる広報となるように努めること。

5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に ○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施	○		①職員会議等での適切な情報管理徹底の呼び掛け②シュレッターの使用徹底 ③宿泊者名簿(パスポート写し含む)など施錠管理(保存期限3年)④健康状態申告書及び体調管理表の施錠管理	関係書類等確認	適正	コロナ禍における個人情報の収集が追加されたが、適切に実施されている。今後とも所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の意識の持続・向上に努めること。

6) 職員研修の実施

事業計画	実施主体 (該当者に ○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予算450,000円業務仕様書に基づく職員研修の実施	○		決算56,540円 ①星空観察会(10/9、1人参加)、 ②火起こし研修(10/10、2人参加)、 ③八島小研究授業参観(10/14、6人参加)、④鳥の体のつくりとカモの調理方法(12/9、4人参加)、⑤あやばに学級研究発表会(2/22、5人参加)、⑥沖縄県グリーン・ツーリズムインストラクター講習会(3/10-15、1人参加)、⑦絵手紙&水墨画研修会(3/17、4人参加)	関係書類等確認	適正	すぐに役立つ身近な研修を取り入れた内容は、職員のスキルアップに繋げることができた。特に学校と連携した研究授業、授業研究会への参加は、子供の実体、対応の仕方等を学ぶ良い機会であった。自然体験、フィールドワークを数多く取り入れた本所の活動にとって、タブレット等を駆使した学校現場の教育内容は、子供の実態把握に有益であった。今後とも各種研修の受講や所内研修の実施により、職員の技術・指導力の向上等に努めること。

3. 主催事業

事業計画	実施主体 (該当者に ○印)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
こども祭り	○		5月5日	一般郡民				コロナ禍による中止
登山シリーズ1	○		5月17日	一般郡民				大雨による中止
あやばに芋植え体験	○		6月26日	あやばに児童・生徒	20	19	95%	言葉に敏感な子供達の為、励ます前向きな言葉による指導が求められる。
石垣島探検	○		8月1日	一般郡民	20	15	75%	コロナ禍の実施で人数制限をかけた中での実施ではあったが、参加者から有意義だったとの意見があった。
与那国子ども広場	○		8月24日	与那国町民				コロナ禍による中止
あやばに自然体験	○		11月18日	あやばに児童・生徒	10	10	100%	五感と体を使つてのカヌー活動は良い体験活動なので積極的に取り入れてほしい。
門松づくり	○		12月17日	一般郡民	20	24	120%	竹を斜めに切るには十分な機器が必要なので細心の注意を払いながら事故のないように取り組むこと。
登山シリーズ2(おもと)	○		1月10日	一般郡民	20	15	75%	三密を避けながらの登山に苦心した。竹が繁茂して見晴らしが悪かったため管理者(市)への改善要望が必要。
カーサームチャー	○		1月17日	一般郡民	15	16	107%	人気のある事業だがコロナ禍で人数を制限せざるを得なかった。リピーターが多いので人選に気をつけること。
瓦でシーサーづくり	○		1月31日	一般郡民				コロナ禍による中止
青少年の家祭り	○		2月21日	一般郡民	60	69	115%	コロナ禍の為、屋外イベント、マスク着用、人数制限等に苦心した。
あやばに収穫祭	○		2月25日	あやばに児童・生徒	10	10	100%	収穫する喜びを体験できて良かったとの意見がある。後片付け等の時間設定に工夫が必要。
3,4年宿泊学習	○		3月6日	郡内小学3,4年生	20	20	100%	新しい友達ができたり色々な体験ができて楽しかったとの意見がある。もっと自由時間がほしかったとの意見もあるため、時間設定に工夫が必要。
親子キャンプ	○		3月27～28	一般郡民	15	14	93%	親子で色々な体験をすることで絆がより深まったとの意見がある。コロナ禍の中で人数制限、活動制限を行う必要があった。
計					210	212	101%	実施10事業、中止4事業

4. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に ○印)		実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率)	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者						
【継続】 南十字星観望会	○		5月23日～5月24日	一般郡民				新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止。
【新規】 ナイトウォッチ オカガニ	○		6月4日	一般郡民	20	5	25%	他にも適した場所を探し、より多くのオカガニ観察したい。連携事業から自主事業に移行できないか検討する。

【継続】 世紀の大部分 日食観察会	○		6月21日	一般郡民	30	89	297%	事業の様子をインターネットでライブ配信し内外にPRできた。当日、飛込参加を受け入れたのは課題である。
【継続】 鳴き声サクセ ション	○		6月21日	一般郡民	10	8	80%	今回は日食時に行い、天文現象を利用しての生物観察を行った。参加人数は定員に若干足りなかった。
【継続】 カヌー&船上 慰霊祭	○		6月23日	一般郡民	27	31	115%	計画を上回る実績である。カヌーを漕ぎながらアンバルの自然を堪能し、船上から花びらの献花と黙とうでマフリア犠牲者を慰霊した。引き続き、安全面への配慮が必要。
【継続】 ピン玉編み教 室	○		7月5日	一般郡民				新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止。
【継続】 望遠鏡づくり	○		7月19日	一般郡民	15	33	220%	計画を上回る実績である。手作りの望遠鏡で夏休み期間中の自由研究に活用できる。参加費に満足できる事業内容に工夫する。
【新規】 自立支援国際 交流	○		7月25日	一般郡民	20	24	120%	カヌーを漕いだり流しそうめんを体験でき有意義だったと考えている。このような機会をもっと設け充実を図る。
【継続】 南の島の星祭 り	○		8月3日～8月12日	一般郡民				新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止。
【継続】 小物づくり	○		9月19日～9月20日	一般郡民	10	10	100%	毎回人気のある事業だが、参加者からの意見も考慮しつつ希望者が受講できるような体制を工夫する。
【継続】 火星木星土星月 観察会	○		10月22日～10月23日	一般郡民	75	68	91%	両日とも雨天により会場を管理棟屋上から体育館に変更し実施した。晴天時及び雨天時の計画を用意する必要
【継続】 ナイトウォッチ ング	○		11月14日	一般郡民	10	6	60%	前日の適度な降雨で、小動物の活動が活発だった。観察の際、密接になる場面があり観察方法に課題。
【新規】 初心者三線教 室	○		11月15日・22日・23日	一般郡民	10	8	80%	講師二人体制で実施したことにより、参加者一人一人に細かい手立てができた。次年度も二人体制での実施を検討
【継続】 バードウォッチ ング	○		12月20日	一般郡民	20	11	55%	講義とフィールドワークの両立を目指したが、どっちつかずになったのが課題。もう少し講義に時間を割く。
【新規】 一等星マラソン	○		1月15日～1月16日	一般郡民	10	10	100%	天気に恵まれ、7年ぶりに一晩で全天の一等星21個を全てを観察でき、マラソンに例え完走することができた。コロナ禍における健康管理及び感染症対策には十分な配慮が必要。
【継続】 竹富町クラブ	○		1月24日	黒島住民				新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業中止。
【継続】 写真パネル展	○		2月21日～2月28日	一般郡民	50	95	190%	子ども祭りから愛鳥週間を中心に展示する計画だったがコロナ禍の影響を受け最適な時期を逃してしまった。
【継続】 うりずん星空教 室	○		3月20日	一般郡民	20	24	120%	研修室でのプログラムと管理棟屋上からの星空観察がスムーズにできた。屋上の天体望遠鏡のさらなる有効活用について検討すること。
計					267	320	120%	実施14事業、中止4事業

2. 運營業務 3. 自主事業 4. 主催事業 取組改善案	<p>2 新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、対策を徹底した上で取り組める事業の充実やコロナ後の利用者増加へつながる取り組みの検討が必要である。</p> <p>3、4 新型コロナウイルス感染拡大防止のため主催事業4つ、自主事業4つの中止を余儀なくされたが、実施した事業については、概ね計画どおり実施されている。引き続き、参加者には検温、マスク着用、健康状態申告書への記入等を徹底し、安全・安心の確保が必要。</p> <p>また、既存事業の工夫・改善や新規事業の開発に取り組んでいただきたい。</p>
--	---

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和元年度評価	令和2年度目標 (※1)	令和2年度評価			
維持管理業務	研修で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% (※1) とても良い57%(41票) 良い 43%(31票) 悪い 00%(00票) とても悪い00%(00票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100% (※1) とても良い57%(4票) 良い 43%(3票) 悪い 00%(00票) とても悪い00%(00票) 利用なし (2票) 無回答 (1票)	S	平常時に比べ、前年度は後半、コロナウイルス感染症対策により、宿泊団体数が減少したが、今年度はさらに減少している。アンケートが取れたのは、10団体だった。サンプル数が少ないため、適切な評価や前年度との比較はできないと思われる。以下にあるすべての項目に関しては、コメント欄に書かれた数例の意見を基に評価をしている。 毎年度、良い意見として、古い施設ながら丁寧に使用し、修繕を行っていることが評価されているが、今年度も同様な意見があった。	新型コロナウイルスの影響により、宿泊団体は激減。アンケートのサンプル数は10と少なく、全ての項目に関して、適切な評価や前年との比較はできなかった。数少ないコメントからは研修で利用する施設、設備について、特に悪いという意見はなく、満足度は高いと考えられる。コロナが落ち着くまでは今後も宿泊団体の増加は見込めないため、サンプル数の確保に向け、日帰り団体へのアンケート実施の検討が必要。
維持管理業務	宿泊で利用する施設・設備・用具について 〈満足度〉100% (※1) とても良い57%(45票) 良い 43%(34票) 悪い 00%(00票) とても悪い00%(00票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100% (※1) とても良い 40%(4票) 良い 60%(6票) 悪い 00%(00票) とても悪い 00%(00票) 利用なし (00票) 無回答 (00票)	S	階段の天井の剥離の指摘があった。体育館の雨漏り等もあり、対応できることから修繕していきたい。	老朽化が目立つ施設ではあるが、今後も宿泊者のアンケートに注目して、改善要望に応えること。消耗品の交換など軽微なものは即対応し、大規模な修理や高額な物件には、所管課とも調整のうえ対応すること。
維持管理業務	浴室・トイレの施設・設備について 〈満足度〉100% (※1) とても良い53%(39票) 良い 47%(34票) 悪い 00%(00票) とても悪い00%(00票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100% (※1) とても良い40%(4票) 良い 60%(6票) 悪い 00%(00票) とても悪い00%(00票) 利用なし (00票) 無回答 (00票)	S	年度によって評価が分かれる項目で、平成30年度は満足度50%。令和元年度は100%であった。古い施設のため、利用者によって印象や評価が分かれるものと思われる。今回はサンプル数が少なく比較できないが、よく指摘されるのは、古い綺麗に使っているという良い意見と、洋式トイレの設置や湯舟使用の要望である。予算面や衛生面から今後も検討していきたい。	古い施設であるため、こまめな修繕などを怠ると、利用者の印象が悪くなり、満足度の低下につながるものと思われる。今後も施設の丁寧な管理を心掛け、利用者の要望にも対応すること。
維持管理業務	食堂の施設・設備について 〈満足度〉100% (※1) とても良い58%(30票) 良い 42%(22票) 悪い 00%(00票) とても悪い00%(00票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100% (※1) とても良い43%(3票) 良い 57%(4票) 悪い 00%(00票) とても悪い00%(00票) 利用なし (1票) 無回答 (2票)	S	特に意見は寄せられていないが、満足度は高いと思われる。	コロナ対策用に、仕切りを作成してテーブルに置くなど、ある程度の人数でも利用しやすいよう心掛けているが、利用者は少なくなっている。利用者が増えても対応できるよう、準備を進めること。
運営業務	食堂の提供するメニューについて 〈満足度〉98% (※1) とても良い58%(29票) 良い 40%(20票) 悪い 00%(00票) とても悪い02%(01票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉86% (※1) とても良い57%(4票) 良い 29%(2票) 悪い 00%(00票) とても悪い14%(1票) 利用なし (1票) 無回答 (2票)	A	食堂業者が年度から代わり、不慣れだったため、利用したアスリート強化スポーツチームから、冷たい、栄養バランスが悪いなど酷評があった。少ないサンプル数の中でこの一票が満足度を下げている。その後食堂業者と話し合いを行い、改善している。	コロナ禍で食堂の利用が激減している。食堂業者も大変厳しい中、協力してもらっているが、今後も連絡を密にしながら、利用者の満足度を高めること。

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和元年度評価	令和2年度目標	令和2年度評価			
運営業務	<p>施設が提供する活動プログラムについて</p> <p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 65% (24票) 良い 35% (13票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・カヌーの数が多くて使いやすい。 ・マーニーのモノづくり大好評でした。 ・事前の準備などいろいろしていただき楽しく気持ちよく活動できました。 ・消防訓練に参加して、とても良い経験になった。</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 67% (4票) 良い 33% (2票) 悪い 00% (00票) とても悪い 00% (00票) 利用なし (2票) 無回答 (2票)</p> <p>(良い意見) ・プログラムの内容に満足です。</p> <p>(悪い意見) ・星空の説明は、子供たちには少し難しいような気がした。 ※「良い」と回答した利用者の自由意見</p>	S	<p>悪い意見としては子供向けの説明が難しいという引率の先生からの指摘があった。40分程度の講義であったが、専門的な部分に踏み込みがちになるので注意していきたい。</p>	<p>職員間で研鑽を深め、より良いプログラムの提供、新たなプログラムの開発等に取り組むこと。また、継続利用の利用者や新規の利用者獲得を目指していただきたい。</p>
運営業務	<p>電話や窓口での対応、プログラムの指導について</p> <p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 75% (43票) 良い 25% (14票) 悪い 00% (00票) とても悪い 00% (00票)</p> <p>(良い意見) ・台風での対応ありがとうございました。 ・突然のキャンプファイヤーでも灯油を快く貸してくれた。 ・丁寧で宿泊者の心配りが親切でした。 ・プログラムも充実、満足の2日間でした。電話対応も丁寧でした。</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 80% (8票) 良い 20% (2票) 悪い 00% (00票) とても悪い 00% (00票) 利用なし (00票) 無回答 (00票)</p> <p>(良い意見) ・スタッフの丁寧な説明のおかげで気持ちよく過ごせました。 ・臨機応変な対応に感謝です。</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>	S	<p>毎年度、電話などの受付対応やプログラム指導は、満足度は高く、今回も特に悪いという意見はなかった。利用者が気持ちよく利用できるよう丁寧な対応を今後も継続していきたい。</p>	<p>接遇の研修を行うなど、今後とも高い満足度が得られるよう、利用者への丁寧な対応を心掛けること。</p>
運営業務	<p>施設の利用料金について</p> <p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 81% (62票) 良い 19% (15票) 悪い 00% (00票) とても悪い 00% (00票)</p> <p>(良い意見) ・安い ・利用しやすい額である。 ・いうことなしです。 ・良心的</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 70% (7票) 良い 30% (3票) 悪い 00% (00票) とても悪い 00% (00票) 利用なし (00票) 無回答 (00票)</p> <p>(良い意見) ・格安で宿泊できました。免除申請の対応もありがとうございました。 ・とても使いやすい料金設定でした。社会教育関係も免除の対象になればと思います。</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>	S	<p>毎年度、満足度は高く、今回も高いものと思われる。</p>	<p>今後も良心的な料金設定で、サービスの工場に努め、利用しやすい社会教育施設を目指していただきたい。</p>
運営業務	<p>食事料金について</p> <p>〈満足度〉98% (※1) とても良い 55% (27票) 良い 43% (21票) 悪い 00% (00票) とても悪い 02% (01票)</p> <p>(良い意見) ・ちょっと高いがバランスもよくおいしい。</p> <p>(悪い意見) ・夕食が当日ないとと言われて、3泊中2回分の食事が出なかった。金額と栄養なボリュームのバランスがあっていない。</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉86% (※1) とても良い 43% (3票) 良い 43% (3票) 悪い 00% (00票) とても悪い 14% (1票) 利用なし (1票) 無回答 (2票)</p> <p>(良い意見) ・</p> <p>(悪い意見) ・内容に沿った料金ではなかった。</p>	A	<p>上記の食堂の提供するメニューについての項目と同様に、スポーツ団体からの酷評があり、とても悪いという評価を受けた。その後改善している。コロナ禍により中断しているが、通常は月に一回、食堂業者と会議を持ち、業者の経営を圧迫しない程度で料金を見直せないかを含め検討をしている。</p>	<p>今後も利用者が満足し納得できるようメニューを工夫するなど適切な料金を心がけること。</p>

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合 (5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

II. サービスの質の評価

2. 主催・自主事業

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	令和元年度評価	令和2年度目標	令和2年度評価			
運営業務 (主催・自主事業)	<p>事前の広報について</p> <p>(満足度)98%(※1) とても良い 44%(92票) 良い 54%(112票) 悪い 2%(4票) とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・早めの広報でよい。 ・新聞のいざないの記事に興味を持ちました。 ・ナイスタイミング ・チラシがとても魅力的で惹かれた。 (悪い意見) ・もう少し早めに告知してください。 ・新聞以外でも広報した方がよ</p>	(満足度)90%(※1)	<p>(満足度)99%(※1) とても良い60%(109票) 良い39%(72票) 悪い0%(0票) とても悪い1%(1票) 無回答 (4票)</p> <p>(良い意見) ・新聞にあって見つけやすかった。 ・他県だ人がづてに知ることができた。</p> <p>(悪い意見) ・石垣市の広報も利用しては? ・他島へもポスター等があるといい。 ・情報が少ない。</p>	S	<p>満足度は前年度同様おおむね良好な状態を維持している。評価は良いとしながらも、参加者のコメント欄には改善を促すような意見があった。悪い評価としては現れていないが、もっと工夫が必要と感じた。</p>	<p>・満足度の数字は100%と高いが、参加者のコメント欄などから広報の方法について、十分とは言えないことが読み取れる。 ・多数のメディアや早めの告知を前年度同様懸けたいところだが、今回はコロナ対策で、告知が以前にも増して遅くなったり、人数縮小のため、広報自体を控える目に行うことが多かった。</p>
運営業務 (主催・自主事業)	<p>電話や窓口の対応について</p> <p>(満足度)100%(※1) とても良い 66%(126票) 良い 34%(64票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・キャンセル待ちでしたが、前日にOKのTELいただきました。 ・丁寧でわかりやすく、通話時間も短かったので良かったです。 ・質問にもきちんと対応いただいた。 (悪い意見) ・集合時間、場所の案内がなかつ</p>	(満足度)90%(※1)	<p>(満足度)100%(※1) とても良い74%(130票) 良い26%(46票) 悪い 0%(0票) とても悪い0%(0票) 無回答(10票)</p> <p>(良い意見) ・前日にも確認のTELがあった。 ・コロナウイルス対策も万全で非常にきちんとしていた。 ・とても丁寧に対応してもらった。 (悪い意見) ・特になし</p>	S	<p>前年度、今年度とも満足度100%であった。特に悪い意見はなく、おおむねよい状態だと思われる。</p>	<p>・利用者の満足度は高く、適切な対応ができていと考えられる。 ・受付時のコロナ対策にも気を付けながら、今後も適切な対応に取り組むこと。</p>
運営業務 (主催・自主事業)	<p>事業の内容について</p> <p>(満足度)100%(※1) とても良い 73%(154票) 良い 27%(58票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・伝統行事が体験できてありがたい。 ・石垣の空を見て楽しかった。 ・天候にも恵まれてステキな音楽でした。 ・親子でふれあう時間ができてよかった。 ・職員の協力態勢、心遣いに感激した。 (悪い意見) ・特になし</p>	(満足度)90%(※1)	<p>(満足度)100%(※1) とても良い85%(150票) 良い15%(27票) 悪い0%(0票) とても悪い(0票) 無回答(9票)</p> <p>(良い意見) ・初めての参加なので、すべてが新鮮。 ・すごく勉強になりました。 ・Good! また参加したいです。 (悪い意見) ・実際に観察できないことが残念でした。 ※「良い」と回答した利用者の自由意見</p>	S	<p>前年度、今年度とも100%の満足度で良好な状況が維持できていると思われる。特に悪いコメントと言えるところではないが、悪天候で実際の観察ができず残念という意見があった。</p>	<p>・利用者の満足度は高い。 ・毎回、事業前にリハーサルを行い、事業後には反省会を行うなど、職員間でより良いものになるよう、研鑽している。 ・事業内容がマンネリ化しないよう、新たな事業の開発に取り組むこと。</p>
運営業務 (主催・自主事業)	<p>講師の進め方について</p> <p>(満足度)99%(※1) とても良い 70%(151票) 良い 29%(63票) 悪い 1%(1票) とても悪い 0%(0票)</p> <p>(良い意見) ・わかりやすい解説でよかった。 ・ボランティアの方がたくさんいてよかった。 ・司会者の歌声がすてきでした。 ・手作りの絵図等を使ったわかりやすい、しかも質の高い説明でした。 ・順番よくまわって来られてよかった。 (悪い意見) ・特になし</p>	(満足度)90%(※1)	<p>(満足度)100%(※1) とても良い77%(142票) 良い23%(43票) 悪い0%(0票) とても悪い(0票) 無回答(1票)</p> <p>(良い意見) ・とても親切ではじめてでもよく分かりました。 ・興味を持たせる糧としてよかった。 ・シンプルで分かりやすかった。 (悪い意見) ・特になし</p>	S	<p>前年度同様の高評価となっている。悪い意見は特になかった。</p>	<p>・利用者の満足度は高い。 ・更にわかりやすい解説、丁寧な説明を心掛けて、職員間で研鑽を積んでいただきたい。</p>

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		令和元年度評価	令和2年度目標	令和2年度評価		
運営業務 (主催・自主事業)	参加費について	(満足度) 100% (※1) とても良い 71%(144票) 良い 29%(60票) 普通 00%(00票) 悪い 00%(00票) とても悪い 00%(00票)	(満足度) 90% (※1)	(満足度) 100% (※1) とても良い 79%(131票) 良い 21%(35票) 悪い 0%(0票) とても悪い 0票) 無回答(20票)	S	満足度は前年度同様、100%だった。特に悪いという意見はなかった。 低価格で質の高い事業を心掛けているが、もう少し参加費を上げてもよいという意見が毎年のようにあることから、料金設定を上げても、満足度に影響はないものと思われる。
		(良い意見) ・低価格で内容充実 ・参加費をとっても文句なしの講座でした。 ・手頃でよい。 ・安すぎるくらいで恐縮です。 (悪い意見) ・安すぎると思った。 ・お金は少しでもとった方がよい。	(良い意見) ・とてもありがたい価格でした。 ・もう少し上げてよいと思う。 ・資料がもらえるということで参加しました。 ・こんなに安くていいのかしら?と思った。 (悪い意見) ・特になし			
1. 受入事業 2. 主催・自主事業 総合評価 (各評価項目の平均)		(満足度) 100% (※1)	(満足度) 90% (※1)	(満足度) 98% (※1)	評価 (②満足度) S	コロナ禍で事業内容の変更や中止などがあつたが、無事に終了することができ、高い満足度を得られたものと考ええる。総合的な意見では、コロナ禍での規模縮小や人数制限があつた分、ゆつたりと楽めたという意見もあり、今までの詰め込みすぎの内容を改めていくきっかけにもなった。

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】
総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
S : 90%以上
A : 80%以上、90%未満
B : 70%以上、80%未満
C : 70%未満

1. 受入事業 2. 主催・自主事業 II. サービスの質の評価 取組改善案	<ul style="list-style-type: none"> 受入事業のアンケート回答が少ないが、全体的に利用者のニーズに即した適切な対応が出来ていると考えられる。 今後の改善案としては、コロナ禍での規模縮小や人数制限などを踏まえた広報の仕方の工夫、人数制限を利用したゆつたりとした事業内容の改善、雨天時で野外活動が中止になった時のプログラムの充実などの検討が必要。 施設の老朽化による影響もあるが、今後も施設・設備・用具の点検、清掃等を徹底し、安全や環境整備に努めること。施設・設備の修繕については、所管課と連携の上、緊急性等を踏まえ、計画的に対応すること。
---	---

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

単位:千円

収入項目		令和元年度実績	事業計画	令和2年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
計		1,850	2,000	432	23%	22%	
利用料金 収入	宿泊室	1,145	1,250	74	6%	6%	
	キャンプ場	44	0	0	0%	0%	
	研修室及び訓練室	316	350	191	60%	55%	
	プレイホール(体育館)	345	400	167	48%	42%	
指定管理料		35,141	39,019	39,019	111%	100%	
計		742	855	219	30%	26%	
自主事業 収入	主催事業収入	132	325	57	43%	18%	
	自主事業収入	89	260	73	82%	28%	
	事業収入その他(薪代・シーツ代等)	521	270	89	17%	33%	
その他収入(自販機電気料等)		26	50	47	181%	94%	
合計(A)		37,759	41,924	39,717	105%	95%	
〈現状分析・課題〉							
新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減に伴い、利用料金収入及び事業収入が大幅減となった。感染症の状況が日々変化中、対応策を検討しつつ収入に繋げる必要がある。							

(2) 支出

単位:千円

支出項目		令和元年度実績	事業計画	令和2年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費		19,556	21,444	21,094	108%	98%	
賃金		1,050	2,064	1,229	117%	60%	
報償費		88	100	79	90%	79%	
旅費		702	720	87	12%	12%	
計		6,963	8,170	6,148	88%	75%	
需用費	消耗品費	1,428	1,690	1,521	107%	90%	
	燃料費	259	450	208	80%	46%	
	印刷製本費	0	200	0	0%	0%	
	光熱水費	3,528	3,400	2,498	71%	73%	
	修繕料	1,567	2,300	1,762	112%	77%	
	新聞図書費	81	0	84	104%	0%	
	食料費	100	130	75	75%	58%	
計		1,280	1,539	922	72%	60%	
役務費	通信運搬費	200	220	223	112%	101%	
	手数料	314	859	315	100%	37%	
	損害賠償保険料	142	170	127	89%	75%	
	火災保険料	0	80	68	0%	85%	
	自動車保険料	86	110	100	116%	91%	
	広告費	99	100	32	32%	32%	
	リネン費(シーツ)	439	0	57	13%	0%	
委託料		2,071	2,100	2,162	104%	103%	
使用料及び賃借料		97	727	727	749%	100%	
備品購入費		506	780	1,042	206%	134%	
負担金		18	20	10	56%	50%	
間接経費		1,778	2,100	2,100	118%	100%	
計		1,584	2,160	1,832	116%	85%	
公課費	消費税相当額分	1,554	1,900	1,804	116%	95%	
	その他公課費	30	260	28	93%	11%	
その他		0	0	0	0%	0%	
合計(B)		35,693	41,924	37,432	105%	89%	
〈現状分析・課題〉							
R2は職員給与が増額され職員の待遇改善が図られた。支払い消費税は指定管理料の増額に伴い対前年比116%となっている。新型コロナ感染症の影響で利用者の大幅な減少で、直接的にかかる費用の光熱水費等が減少している。備品購入では、老朽化が激しい軽トラックを廃車にし、中古の軽トラを購入した。修繕費は施設老朽化により年々増額が予想される安全面を第一に主管課とも調整して対応する必要がある。							

2. 経営分析指標

評価指標	令和元年度実績	事業計画	令和2年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B)) (単位:千円)	2,066	0	2,285	111%	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	5%	0%	6%	105%	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	5%	5%	1%	22%	23%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	55%	51%	56%	103%	110%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	6%	5%	6%	100%	115%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数) (単位:円)	1,262	1,497	3,409	270%	228%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数) (単位:円)	1,243	1,394	3,554	286%	255%	
〈現状分析・課題〉						
新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減少に伴い、利用者あたり管理コストが増大しているが、収益率は計画を上回った。						

評価(③財務状況)

A

【評価基準 (③財務状況)】
 収益率(事業収支/収入合計)
 A: 0%以上
 B: -5%以上、0%未満
 C: -5%未満

 Ⅲ. サービスの安定性評価
 (財務状況)
 取組改善案

コロナ禍において利用料金収入及び事業収入の改善は容易ではないが、感染症対策を徹底した上で取り組める事業の充実やコロナ後の利用者増加へつながる取り組みの検討が必要である。
 また、今後も施設の老朽化による修繕が想定されることを踏まえ、施設利用者のための環境作りに向け、予算配分及び予算執行を適切に行うこと。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎているかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	27,721人	27,879人	28,038人	28,198人	
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和元年度実績	事業計画(目標値)	令和2年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和3年度目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	27,721人	28,272人	10,980人	39%	40%	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県からの要請を踏まえた受入れ停止(4/7~5/20、8/6~9/5)があったことや密を避けるため体育館や研修室、宿泊室それぞれの収容人数を約半数にしての受入れとなったことから、利用者数が減少した。 また、事業においても、中止や規模の縮小を余儀なくされ、昨年度を目標として立てた計画から大きく外れることとなった。 今後もwithコロナの中、感染症対策を踏まえながら、可能な範囲で、施設の利用に取り組んでいただきたい。	C	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、対策を徹底した上で取り組める事業の充実やコロナ後の利用者増加へつながる取り組みの検討が必要である。	27,879人
	②満足度	満足度	90%	100%	98%	98%	98%	109%	S	コロナ禍での規模縮小や人数制限などを踏まえた広報の仕方の工夫、人数制限を利用したゆったりとした事業内容の改善、雨天時で野外活動が中止になった時のプログラムの充実などの検討が必要。 施設の老朽化による影響もあるが、今後も施設・設備・用具の点検、清掃等を徹底し、安全や環境整備に努めること。施設・設備の修繕については、所管課と連携の上、緊急性等を踏まえ、計画的に対応すること。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	0%	5%	6%	105%	—	A	新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減少に伴い、利用者あたり管理コストが増大しているが、収益率は計画を上回った。 コロナ禍において利用料金収入及び事業収入の改善は容易ではないが、感染症対策を徹底した上で取り組める事業の充実やコロナ後の利用者増加へつながる取り組みの検討が必要である。 また、今後も施設の老朽化による修繕が想定されることを踏まえ、施設利用者のための環境作りに向け、予算配分及び予算執行を適切に行うこと。	0%以上	
活動指標	④重点取組事項	自主・主催事業の利用促進	477人	3,994人	532人	13%	111.530%	S	引き続き、参加者には検温、マスク着用、健康状態申告書への記入等を徹底し、安全・安心の確保が必要。 また、今後は、感染症対策を踏まえながら、既存事業の工夫・改善や新規事業の開発に取り組んでいただきたい。	532人	

総合評価	A
------	---

【評価基準】

①利用状況
目標値に対する達成率
S：110%以上
A：100%以上、110%未満
B：80%以上、100%未満
C：80%未満

②満足度
総合評価における満足度(各評価項目の平均値)
S：90%以上
A：80%以上、90%未満
B：70%以上、80%未満
C：70%未満

③財務状況
収益率(事業収支/収入合計)
A：0%以上
B：-5%以上、0%未満
C：-5%未満

④重点取組事項
目標に対する評価
S：目標を大きく上回る
A：目標を概ね達成
B：目標を下回る
C：目標を大きく下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

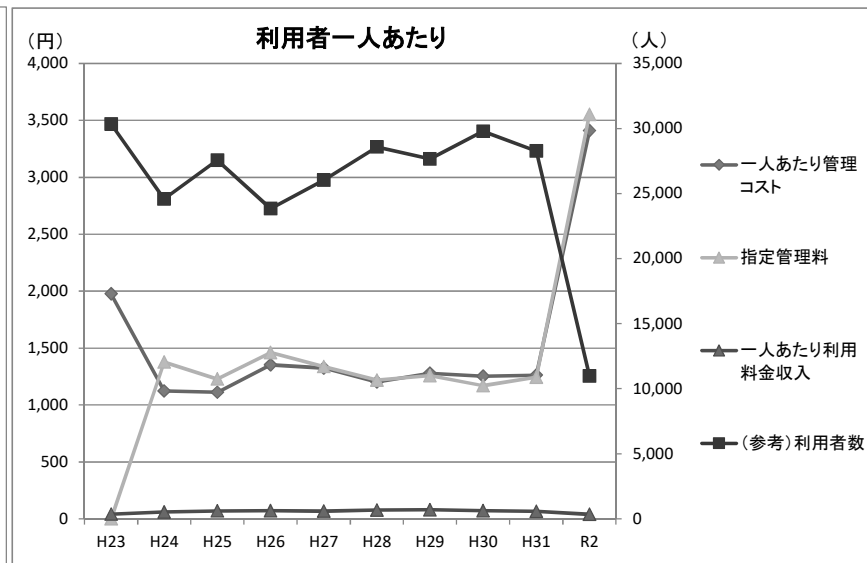
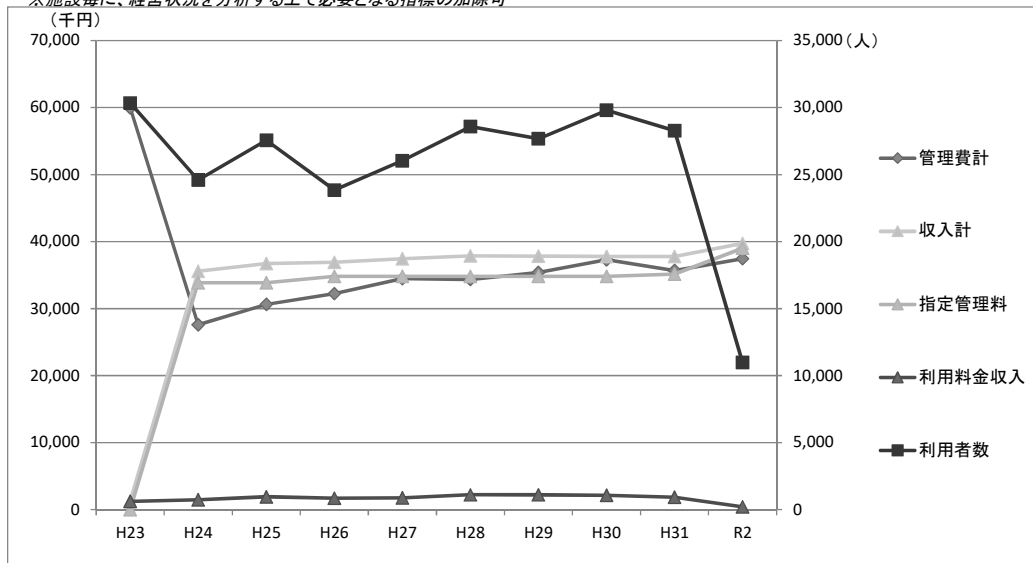
【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

施設名称: 沖縄県立石垣青少年の家

指標			直営										指定管理										
成果指標	利用者数	目標	単位	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	
		実績	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30,336	24,596	27,554	23,844	26,033	28,581	27,667	29,788	28,272	10,980
目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108.7%	102.6%	39.6%	-	
H23比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81%	91%	79%	86%	94%	91%	98%	93%	36%	-	
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	33,851	33,851	34,818	34,819	34,819	34,819	34,819	34,819	35,141	39,019	-
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	122.7%	110.5%	108.0%	101.0%	101.4%	98.4%	93.4%	98.5%	104.2%	-	
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,243	1,468	1,931	1,708	1,749	2,225	2,199	2,133	1,850	432	-	
	利用率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	4.1%	5.3%	4.6%	4.7%	5.9%	5.8%	5.6%	4.9%	1.1%	-	
	事業収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	186	138	181	779	735	773	783	742	219	-	
	その他収入	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	39	782	189	113	88	53	43	26	47	-	
	収入計	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,243	35,544	36,702	36,896	37,460	37,867	37,844	37,778	37,759	39,717	-	
	管理費計	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59,938	27,596	30,625	32,235	34,467	34,335	35,381	37,296	35,693	37,432	-	
	収支	千円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-58,695	7,948	6,077	4,661	2,993	3,532	2,463	482	2,066	2,285	-	
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-4722.0%	22.4%	16.6%	12.6%	8.0%	9.3%	6.5%	1.3%	5.5%	5.8%	-	
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,976	1,122	1,111	1,352	1,324	1,201	1,279	1,252	1,262	3,409	-	
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	1,376	1,229	1,460	1,337	1,218	1,259	1,169	1,243	3,554	-	
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	60	70	72	67	78	79	72	65	39	-	

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

R2年度	利用者数の減については、新型コロナウイルス感染症対策のための利用者受入れ停止による。
H31年度	利用者数の減については、新型コロナウイルス感染症対策のための利用者受入れ停止による。
H30年度	利用者数の増については、その他利用者の増による増。
H29年度	利用者数の減については、学校教育関係利用者(主にその他)の減による減。



目標設定の考え方

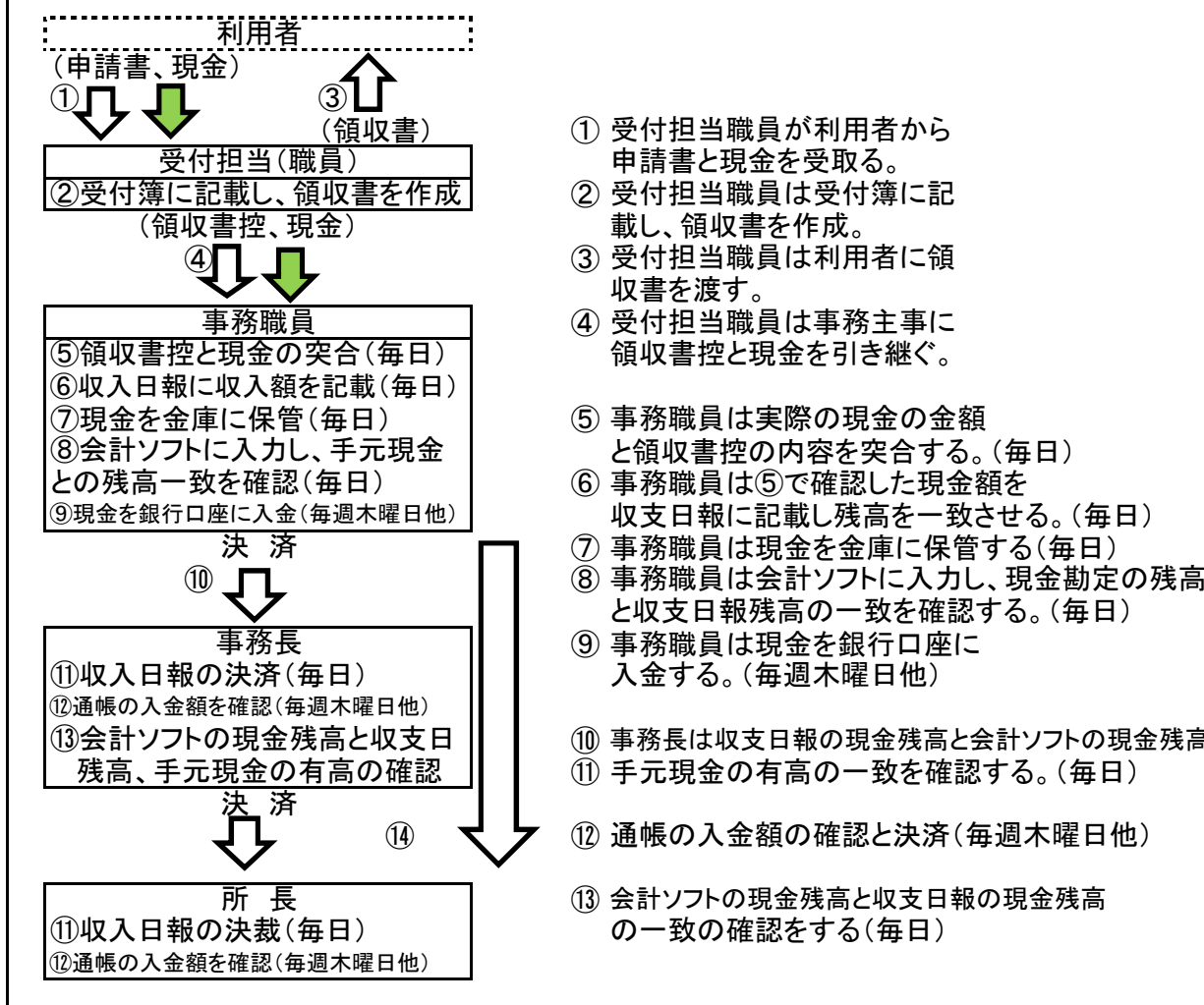
※目標設定の根拠や考え方を記載

R3年度	過去10年の石垣青少年の家平均利用者延べ数に、同期間における平均増減率を乗じた人数を目標値とする。
R4年度	同上

料金徴収フロー図

利用料金の名称	県立石垣青少年の家 施設利用料金	施設の名称	県立石垣青少年の家
---------	---------------------	-------	-----------

フロー図	利用料金の種類と金額																							
 書類等の流れ  現金の流れ	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宿泊室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき320円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき630円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャンプ場</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1人1泊につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1人1泊につき260円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修室及び訓練室</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1室1時間につき150円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1室1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プレイホール (大研修室・体育館)</td> <td>児童及び生徒</td> <td>1時間につき370円</td> </tr> <tr> <td>一般及び学生</td> <td>1時間につき730円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) 1 「児童及び生徒」とは、就学前の幼児及び小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒その他これらに準ずる者をいい、「一般及び学生」とは、「児童及び生徒」に該当しない者をいう。 2 研修室及び訓練室並びにプレイホールに係る基準額は、これらの施設を利用する団体(利用者が個人である場合にあつては、当該個人)を単位とする。</p> <p>※利用料金の減免については、「沖縄県立青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定めるところによる。</p>	区分		利用料金額	宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円	一般及び学生	1人1泊につき630円	キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円	一般及び学生	1人1泊につき260円	研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円	一般及び学生	1室1時間につき370円	プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円	一般及び学生	1時間につき730円
	区分		利用料金額																					
宿泊室	児童及び生徒	1人1泊につき320円																						
	一般及び学生	1人1泊につき630円																						
キャンプ場	児童及び生徒	1人1泊につき150円																						
	一般及び学生	1人1泊につき260円																						
研修室及び訓練室	児童及び生徒	1室1時間につき150円																						
	一般及び学生	1室1時間につき370円																						
プレイホール (大研修室・体育館)	児童及び生徒	1時間につき370円																						
	一般及び学生	1時間につき730円																						



労働条件等自主点検表

施設名	石垣青少年の家
指定管理者名	特定非営利活動法人 八重山星の会

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。)については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)第15条]</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない		
	○ 1	2	3	4	5		
(3～5については、改善が必要です)							
<p>2 就業規則 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。))等、労働条件の具体的細目を定めた規則を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である					
	○ 1	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない		
		2	3	4	5		
(3～5については、改善が必要です)							
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p>	週休2日制		週休1日制		その他		
	完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	○ 1	2	3	4	5	6	7
(7については、改善が必要です)							

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

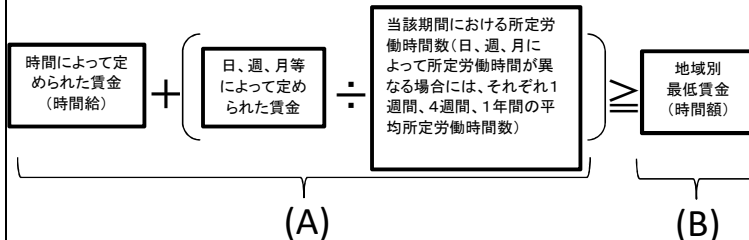
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

※時間外労働、休日労働が発生した場合は、振替休日に対応している。

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	7人	7人	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	職員採用と同時に雇用保険の加入を行っている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	割合は50%以下で該当しません。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成31年3月末)における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	7人	7人	0	9人	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	職員採用と同時に健康保険・厚生年金保険への加入を行っている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	割合は50%以下で該当しません。

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和3年3月末)における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員となります。